

伝統文化の伝承保存

～ 400余年 ～ 昭和 53 年県無形文化財指定

深山和紙が生んだ

白鷹の宝

置賜の宝

世界の宝

日 時 / 平成 23 年 5 月 21 日(土) AM10:00~PM6:30

5 月 22 日(日) AM10:00~PM4:00

会 場 / 白鷹町文化交流センター「あゆーむ」 入場無料

白鷹町深山出身 ・ 国際美術審議会会員
・ 和紙人形作家

谷口 ようこ 氏

略 歴

1976 年 深山和紙による「陽香人形」を創作
「白鷹人形」の基を作る
1979 年～96 年 「山形県総合美術展」入選
1983 年～96 年 「東北現代工芸展」入選
1991 年 国際美術審議会「東京展」「京都展」入選
ジャパニーズ・フェスティバル
(英国国際親善美術展)入選(イギリス)
9 月 「大日山美術館」にて個展(栃木)
1999 年 写真集「いつくしみ」出版
2 月 「ピガ原宿画廊」にて個展(東京)
2001 年 11 月 「パトリヨ邸芸術大展」入賞(スペイン)
2002 年 3 月 「朝日現代クラフト展」入賞(大阪)
2003 年～11 年 「新構造展」入選 入賞(上野都立美術館)
2009 年 10 月 人形の寺 宝鏡寺門跡 入賞(京都)

いつくしみ



陽香人形

作品展

山本寛斎と深山和紙を出会わせた小川久子氏

世界にただ一つ

深山和紙 花嫁衣装・花婿衣装

—— 展 示 ——

●ヒサエー美容室 小川久子氏所有

山本寛斎さん

昭和 59 年 11 月 30 日白鷹町来町
寛斎元気主義ショーにて深山
和紙製の扇子・懐剣・帯締め等の
小物をパコレクションで使用す
る基となった。

白鷹人形研究会有志作品展

400 余年(上杉謙信)の昔から白鷹町の冬場家内工業として、代々受け継がれてきた深山和紙。深山地元の皆様、深山和紙振興研究センターの皆様、白鷹和紙人形の基を築いてくださった谷口ようこ氏、試行錯誤を重ね、和紙人形製品を作りつづけてくださっている白鷹和紙人形研究会の皆様、深山和紙花嫁衣装を使い花嫁衣装を考案してくださった小川久子氏、その衣装を縫ってくださった白鷹和裁研究所(安部とも氏)の皆様、何人もの方々の手を経て守り続けられてきた深山和紙。白鷹の宝を皆様に見ていただきたく企画致しました。

後援: 白鷹町芸術文化協会

主催: 希望を耕す会

問い合わせ先: 新野いく子 090-7414-8535